

# とみただよい

## ご報告、第2弾！

当院では、令和7年10月より、季節湯を月に1回開催しています。

季節湯は、四季の移ろいを肌で感じることができる日本の伝統文化です。

入院生活の中では季節を感じる機会がどうしても少なくなりがちです。四季を有する日本だからこそその楽しみは入院中であっても味わっていただきたい。



## 季節湯一覧

1月	松湯
2月	大根湯
3月	よもぎ湯
4月	桜湯
5月	菖蒲湯
6月	どくだみ湯
7月	桃湯
8月	薄荷湯（ハッカ湯）
9月	菊湯
10月	生姜湯
11月	みかん湯
12月	ゆず湯

10月は生姜湯、11月はみかん湯をおこないました。

今月はゆず湯でした。

季節湯においても、当院は安全第一！

- ① まずは入浴の希望の確認。希望しない患者様に無理強い(むりじい)は致しません。
- ② それぞれの季節湯の効能だけでなく、アレルギーの肌トラブルのリスクも掲示します。そのリスクを減らすための注意点(ゆずをガーゼに入れて肌に直接触れないようにする、熱すぎるお湯は刺激を強めるので湯温に注意する、などなど)もおこないます。
- ③ 事前に簡易のパッチテストを入浴希望者全員におこなって、アレルギーの可能性を事前チェックします。
- ④ 当日は体調を確認し、体調がすぐれないときは無理せずに通常の入浴をおこなっていただきます。

回を重ねるごとに入浴いただける患者様は増え、今回は57名の方に季節湯を堪能いただきました。



香りが良かった！  
よく温まった！  
次の季節湯も入ります！

と喜びのお声をいただきました。  
少しずつ、季節湯が当院に定着してきました。 !(^^)!

